

# 「世界水準の観光地」の形成に向けて

---

国土交通省 北海道局

平成30年11月

- 計画のポイントは、北海道の強みである「食」と「観光」を戦略的産業として位置付け、食と観光を担う「生産空間」を支えながら、「世界水準の価値創造空間」の形成を目指すこと。
- 社会や時代の要請を踏まえ、「世界水準の観光地の形成」「食料供給基地としての持続的発展」等に重点的に取り組む。
- 計画を効果的に推進するため、**目指す姿や行動の指針となる数値目標**を念頭に置き、それを**実現するための課題**を明らかにする。また、これらを**関係者と共有**し、施策を推進する。

## 北海道の現状

### ◎北海道は我が国の食料供給基地

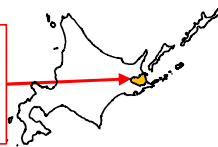
全国1位の生産量の主な農水産物(H28)

- ・ほたてがい: 29.6万t(全国の69%)
- ・ばれいしょ: 172万t(78%)
- ・生乳: 392万t(53%)

食料自給率: **185%** (全国38%) (H28概算値)

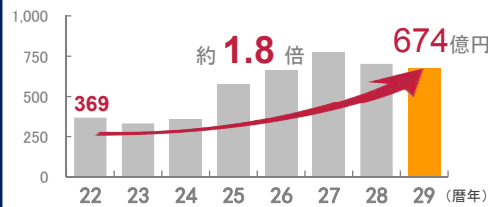
#### 【例: 別海町】

- ・東京23区の2倍の面積
- ・人口1.5万人
- 約500万人分の生乳を生産

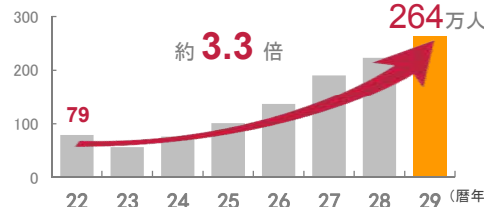


### ◎食の輸出、外国人観光客も増加傾向

道産食品輸出額: 7年で約1.8倍に



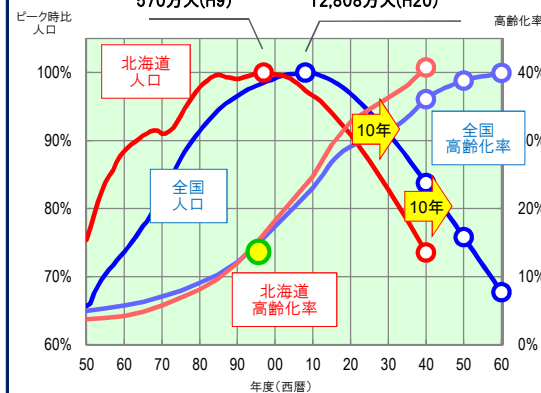
来道外国人旅行者数: 7年で約3.3倍に



## 課題

### ◎北海道の人口減少は全国よりも10年程度先行

全国よりも10年先んじて人口減少が進展



### ◎本州等とは距離感の異なる広域分散型社会

北海道の広さ



## これからの北海道の戦略

**「食」「観光」が戦略的産業**

- 人口減少時代にあっても、
- ・ 世界と競争し得るポテンシャルがある
  - ・ アジアなど世界の市場が拡大傾向

農林水産業、観光等を担う**「生産空間」**を支え**「世界の北海道」**を目指す

計画(H28～概ねH37)の重点的取組  
[数値目標の達成に向けた課題の抽出・共有]

社会や時代の要請を踏まえ  
着実に計画を推進

**「観光先進国」**実現をリードする**世界水準の観光地の形成**

**食料供給基地**としての持続的発展

食と観光を担う「生産空間」を支える取組

**北海道型地域構造**の保持・形成

**人流・物流ネットワーク**の整備

**強靱**で持続可能な国土の形成

- 計画を効果的に推進するため、**行動の指針となる数値目標を念頭**に置き、施策・取組を推進する。
- 施策・取組の実施に当たっては、計画推進部会委員に**ファシリテーター**として参画して頂く。
- 計画の推進状況の点検に当たっては、施策・取組の実施事例及びその効果を可能な限り把握する。
- **数値目標・モニタリング指標等については、フォローアップを行う過程で、柔軟に見直しを行う。**

## ◇ 数値目標の考え方

| 重点的に取り組む事項                 | 数値目標                                  | 定義   | 基準値                    |
|----------------------------|---------------------------------------|--|------------------------|
| 「観光先進国」実現をリードする世界水準の観光地の形成 | 来道外国人旅行者数<br>500万人(H32年)              | 北海道を訪れる外国人旅行者の数  | 190万人<br>(H27年)        |
|                            | 外国人宿泊客延数の<br>地方部割合(地域平準)<br>36%(H32年) | 北海道全体の外国人宿泊客延数に対し道央圏を除く5圏域の外国人宿泊客延数が占める割合  | 27%<br>(H27年)          |
|                            | 客室稼働率の季節較差<br>(季節平準)<br>1.4倍(H32年)    | 月別客室稼働率の最大月/最小月比   | 1.7倍<br>(H27年)         |
| 食料供給基地としての持続的発展            | 農業産出額<br>12,000億円(H37年)               | 品目ごとの生産数量 × 品目ごとの農家庭先販売価格(税込)  | 11,110<br>億円<br>(H26年) |
|                            | 食料品製造業出荷額<br>22,000億円(H37年)           | 食料品製造業者から出荷される製品金額(加工賃収入等を含む)  | 19,846<br>億円<br>(H26年) |
|                            | 道産食品輸出額<br>1,500億円(H37年)              | 北海道から函館税関を通じ、海外へ輸出された道産食品の通関額  | 663億円<br>(H26年)        |
| 生産空間を支える取組                 | 地域づくり<br>人材の発掘・育成                     | 「世界の北海道」選定件数<br>100件(H37年度)  | -<br>(H27年度)           |
|                            | 強靱で持続可能な<br>国土づくり                     | 防災体制を強化し、住民の意識向上に取り組んだ市町村の割合<br>100%(H32年度)  | -<br>(H26年度)           |
|                            |                                       | 以下の項目の対象市町村のうち、いずれかの項目を満たす市町村の割合<br>1) 最大クラスの洪水・内水に対応したハザードマップを作成・公表し、住民の防災意識向上に繋がる訓練(机上、情報伝達等)を実施した市町村<br>2) 最大クラスの津波に対応したハザードマップを作成・公表し、住民の防災意識向上に繋がる訓練(机上、情報伝達等)を実施した市町村<br>3) 国管理河川におけるタイムラインを策定し、住民の防災意識向上に繋がる訓練(机上・情報伝達)を実施した市町村 |                        |

※ 数値目標については、社会経済情勢や政策動向等を踏まえながら、フォローアップしていく中で柔軟に見直しを行う。

## ◇ 計画推進部会ファシリテーター

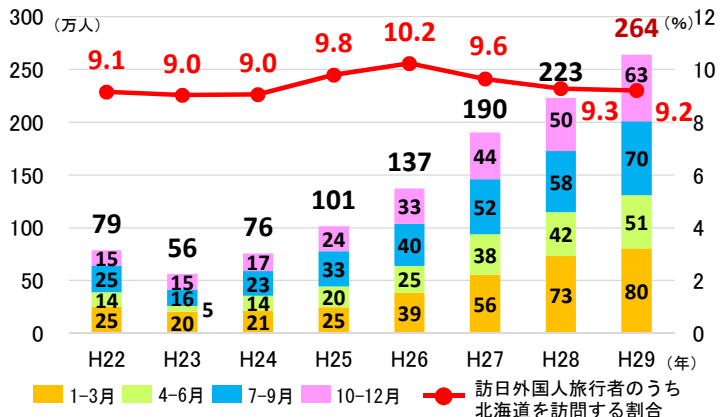
平成30年11月9日現在

| テーマ             | ファシリテーター(五十音順)   |
|-----------------|--|
| 世界水準の観光地の形成     | 矢ヶ崎委員<br>(東洋大学国際観光学部教授)  |
| 食料供給基地としての持続的発展 | 片石委員:水産<br>(中央大学研究開発機構准教授)<br>神田委員:輸出<br>(城西国際大学経営情報学部客員教授)<br>中嶋委員:農、総合拠点、輸出<br>(東京大学大学院農学生命科学研究科教授)<br>林委員:総合拠点<br>(慶應義塾大学大学院SDM研究科特任教授) |
| 北海道型地域構造の保持・形成  | 五十嵐委員<br>(一般社団法人北海道総合研究調査会理事長)<br>石田委員<br>(日本大学特任教授)<br>小磯委員<br>(一般社団法人地域研究工房代表理事)   |
| 地域づくり人材の発掘・育成   | 田村委員<br>(北海商科大学商学部教授)  |
| 強靱な国土づくり        | 山田委員<br>(中央大学理工学部教授)   |

- 外国人旅行者は近年急増。一方で、外国人旅行者の訪問先は道央圏に集中。客室稼働率の季節変動も大きい。
- 名寄周辺モデル地域の宿泊客延数は、日本人・外国人ともに増加傾向にあるが、宿泊時期は夏に集中。
- 北海道が率先して「全道・通年・フル稼働」を目指すことにより、我が国が目標としている「観光先進国」の実現をリード。

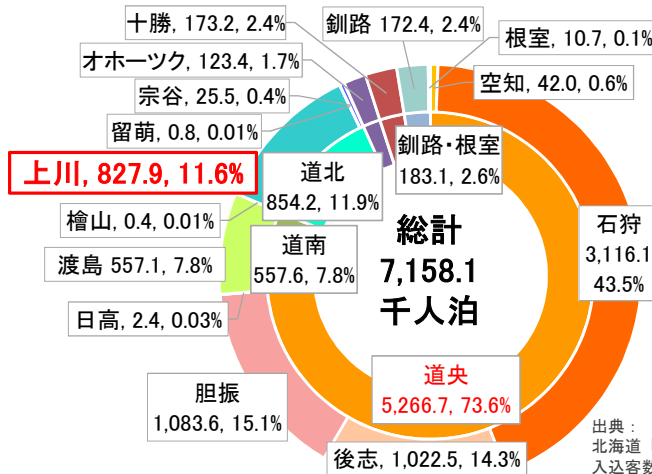
## 北海道観光の現状

来道外国人旅行者数の推移



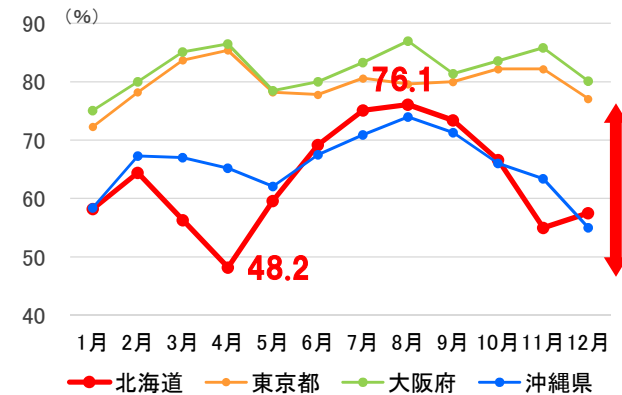
出典：北海道「北海道観光入込客数報告書」、日本政府観光局（JNTO）

外国人宿泊客延数の振興局別割合 (H29年)



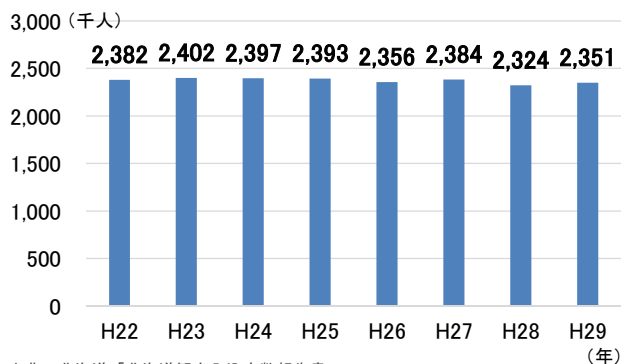
出典：北海道「北海道観光入込客数報告書」

月別客室稼働率 (H29年)



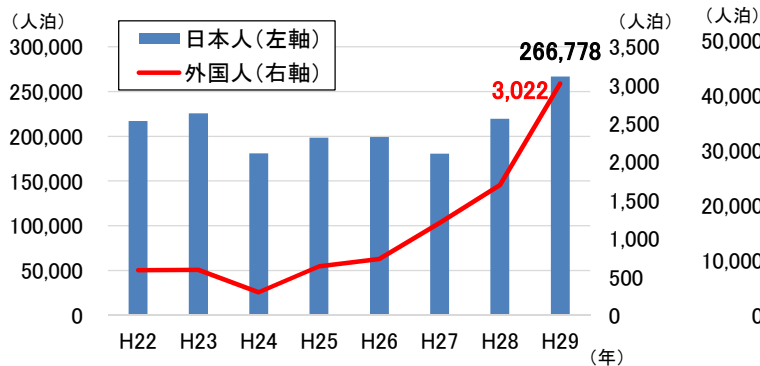
出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」

名寄周辺モデル地域の観光入込客数の推移



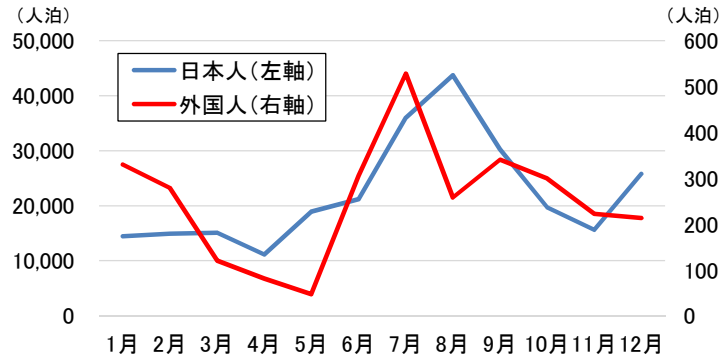
出典：北海道「北海道観光入込客数報告書」

名寄周辺モデル地域の宿泊客延数の推移



出典：北海道「北海道観光入込客数報告書」

名寄周辺モデル地域の月別宿泊客延数



出典：北海道「北海道観光入込客数報告書」

## 課題

- 外国人旅行者の受入環境整備（移動や多言語対応）
- 地域間・季節間の旅行需要の偏在緩和
- 観光消費の増大に向けた滞在期間の長期化
- リピーターの確保（北海道ファンの確保）

○ 急増する旅行者の受入を可能とする  
ゲートウェイ機能の強化・観光地への  
交通アクセスの円滑化

○ 旅行者を呼び込むための  
地方部・端境期（特に春秋）の需要創出

○ スムーズに観光を楽しむための  
ストレスフリーな移動・活動を可能とする  
環境整備

○ 旅行スタイルの変化（団体→個人）に  
応じた観光メニューの多様化

- ゲートウェイである新千歳空港の機能強化や観光地への交通アクセスを円滑化する高規格幹線道路等の整備を推進するとともに、外国人旅行者に優しい道路情報の提供など、**外国人の満足度を一層高める観光地域づくりに向けた取組を推進。**
- 道内各地の観光資源を生かし、移動を楽しむドライブ観光やサイクルツーリズム、河川空間を活用したツーリズム等の**長期間・何度も楽しめる魅力ある観光メニューの創出、観光振興に携わる多様な人材や関係機関との連携・協働を図る取組を推進。**

## ゲートウェイ機能の強化・観光地への交通アクセスの円滑化

### 新千歳空港の機能強化



### 高規格幹線道路の整備



・平成28年度からの国際線航空便の乗り入れ制限の緩和及び1時間当たりの発着枠の拡大を最大限活用し、国際線航空便の受け入れ拡大を着実に実施 等

### クルーズ船の受入環境の改善

・クルーズ船の大型化への対応（函館港、小樽港、稚内港）



広域観光周遊ルート（国土交通大臣認定）  
 ・「アジアの宝 悠久の自然美への道 ひがし北・海・道」  
 ・「日本のてっぺん。きた北海道ルート。」

複数空港の一体的な運営の民間委託（手続き中）により  
 ・航空ネットワークの充実強化  
 ・空港間連携等による広域観光の振興が期待される。

## ストレスフリーな移動・活動を可能とする環境整備

### 外国人旅行者に優しい道路情報

- 道路情報板における英語による道路情報発信
- 「北海道地区道路情報」英語版  
国道・道道の通行止め情報をリアルタイム発信
- パンフレットの多言語化  
・エゾシカ衝突事故マップ ・冬道ドライブの心構え



「通行止め解除予告」の英語表示

### 道の駅の観光情報拠点化

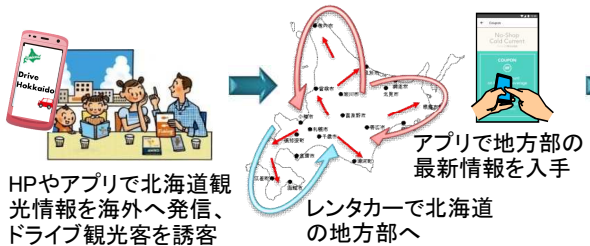


JNTO認定外国人観光案内所の駅「流水街道網走」

## 地方部・端境期（特に春秋）の需要創出、観光メニューの多様化

### 外国人ドライブ観光の推進

#### 外国人ドライブ観光の推進及び周遊実態の把握



HPやアプリで北海道観光情報を海外へ発信、ドライブ観光客を誘客

アプリで地方部の最新情報を入手  
 レンタカーで北海道の地方部へ

GPSデータから移動経路等を把握し、多様な主体の連携・協働による施策に活用

### 北海道ドライブまるわかりハンドブック

外国人旅行者が安全・安心・快適にドライブ観光を楽しむためのポイントを整理。  
 ・8言語（日・英・繁・簡・韓・タイ・仏・独）  
 ・レンタカー協会やJNTO海外事務所等のHPに掲載

### サイクルツーリズムの推進

#### モデルルート試行による自転車走行環境の創出

世界水準のサイクリング環境を構築してサイクルツーリズムを推進するため、H28年度に検討委員会を設立し、H29、30年度にモデルルートでの試行を実施。試行を通じ、サイクリストの受入環境の改善及び情報発信を行うとともに、安全で快適な自転車走行環境を創出。

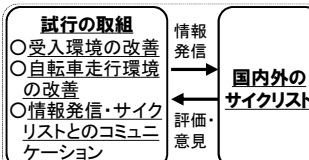
#### 試行を開始したモデルルート



● 受入環境の改善  
 サイクルラックや工具を設置（道の駅、観光施設等の立寄施設）



● 自転車走行環境の改善  
 案内シールによるルートの案内



北海道のサイクルツーリズム推進方策とりまとめ（H30年度予定）

世界水準のサイクリング環境を構築

### 河川空間を活用したツーリズムの推進

#### 「かわたび北海道プロジェクト」

○魅力的な水辺空間の創出、水辺利活用を促進するかわまちづくり等を通じた、北海道らしい地域づくり・観光振興に貢献する取組を推進  
 ○各種取組を組み合わせた効果的に施策を推進

■川の魅力の発信  
 ○川の観光情報をプラットフォーム化  
 ○インスタやFBも活用して、川の魅力を発信

■地域との連携  
 ○協議会等への参加によるネットワークづくり  
 ○地域や観光客のニーズを把握

■観光資源の磨き上げ  
 ○かわまちづくり等により地域資源の観光資源化

## 地域や関係機関との連携による観光振興の取組

### 地域活動団体・取組と連携

- ・シーニックバイウェイ北海道
- ・北海道マリンビジョン21
- ・北海道価値創造パートナーシップ活動
- ・「わが村は美しくー北海道」運動
- ・みなとオアシス
- などの活動団体・取組との連携。

シーニックナイト（支笏洞爺ニセコルート）



- 北海道開発局では平成29年度に、北海道観光の課題である外国人旅行者の道央圏への偏在緩和等を図るため、スマートフォン用アプリケーション((株)ナビタイムジャパン提供)により、北海道、特に地方部の観光資源や特典提供施設の情報等を発信し、主に外国人ドライブ観光客を北海道の地方部へ誘導する社会実験を実施。
- 平成30年度は、「北海道ドライブ観光促進プラットフォーム」を設立(平成30年6月28日)し、外国人観光客の移動経路等の情報を地方公共団体や観光関係団体等と共有することにより、オール北海道で外国人ドライブ観光を促進。

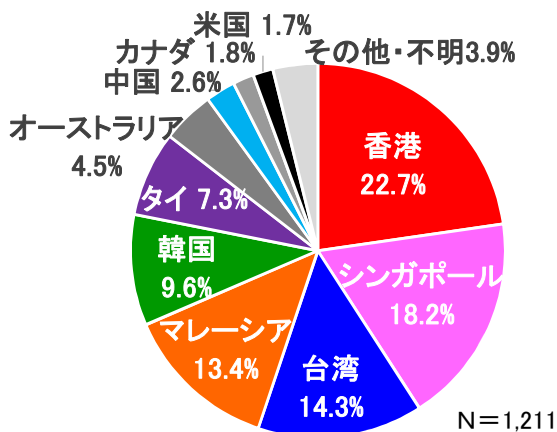
## 社会実験の概要

実験期間：H29.9.1～11.30  
 対象地域：札幌市を除く北海道全域  
 観光情報：339資源  
 特典提供施設：249施設

## アプリ利用者の属性

- **1,211人**の外国人観光客が北海道内でアプリ「Drive Hokkaido!」を利用。(実験期間中の全道の外国人レンタカー貸渡台数19,543台の約6%に相当)
- 国・地域別では**香港、シンガポール、台湾、マレーシア**の方が多く利用。

### ■アプリ利用者の国・地域別構成割合



## 北海道ドライブ観光促進社会実験の効果

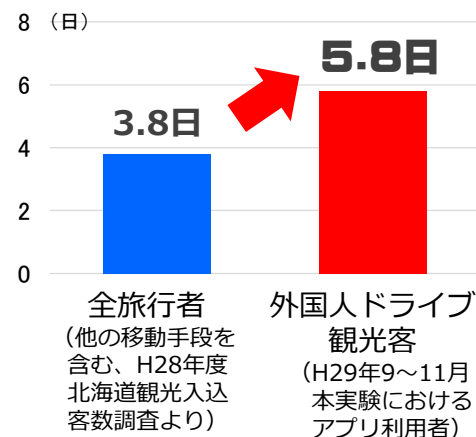
### 【地方部への誘導】

- 全旅行者の地方部宿泊割合 **29.5%**(道庁調査)に対し、社会実験では**42.5%**。

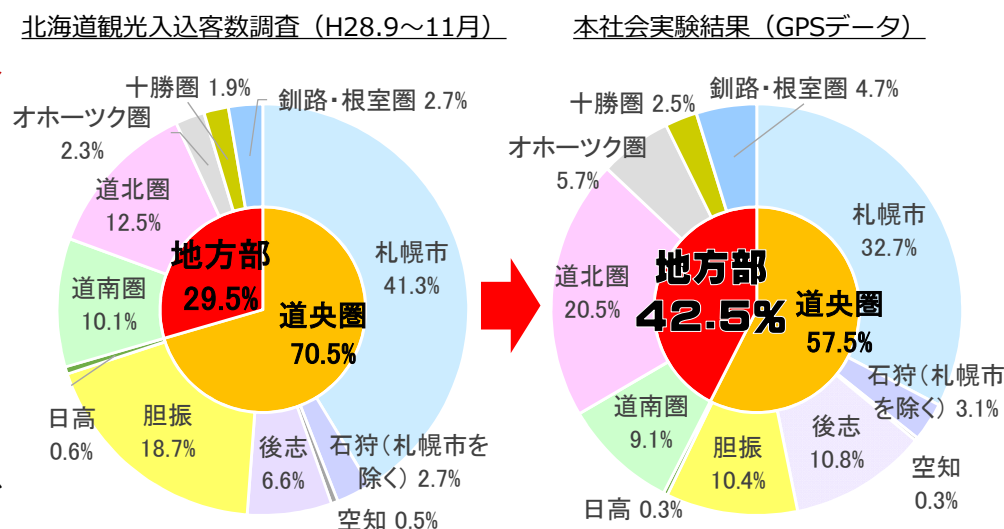
### 【旅行日数】

- 全旅行者の平均旅行日数 **3.8日**(道庁調査)に対し、社会実験では**5.8日**。

### ■平均旅行日数



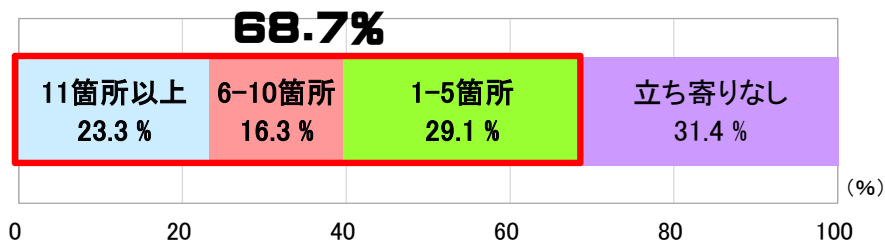
### ■外国人観光客の圏域別宿泊割合



### 【アプリ等による情報発信】

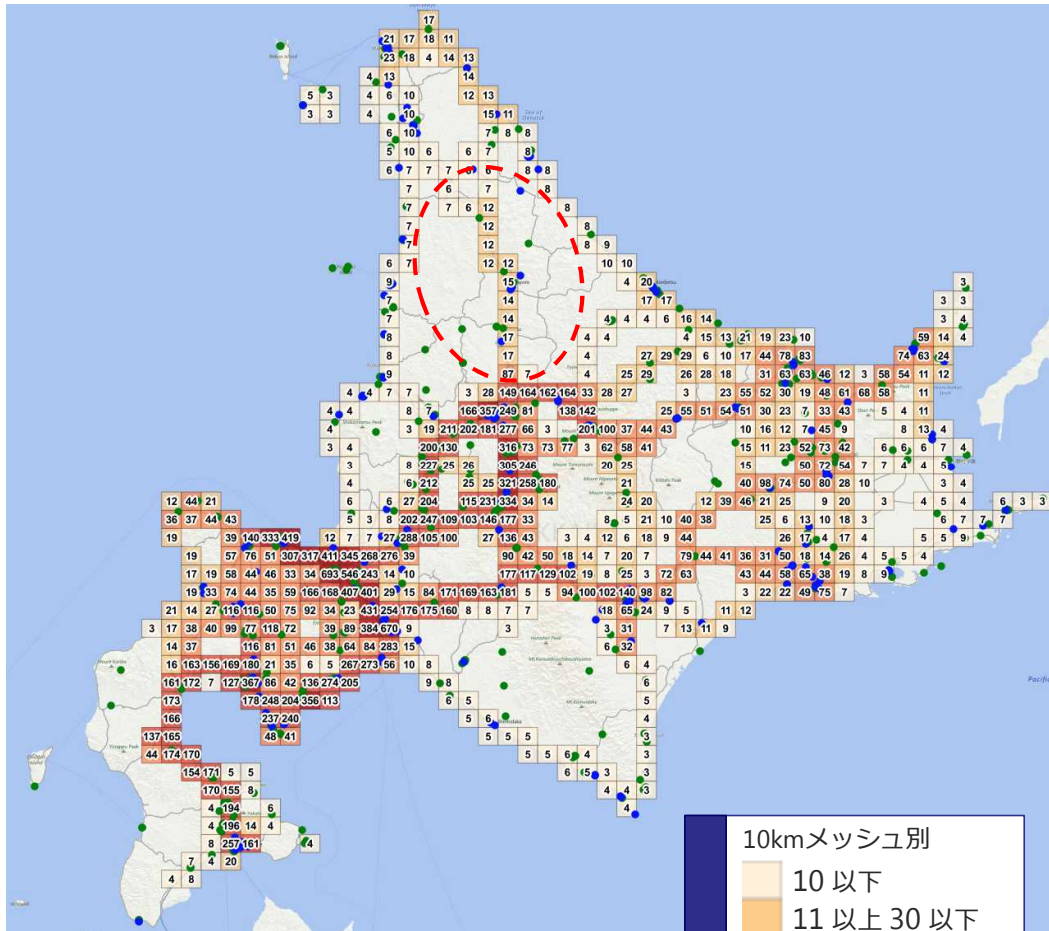
- 利用者アンケートにて、**アプリを閲覧して立ち寄った施設があると回答した方が約7割**。

### ■アプリを利用して立ち寄った施設数



- レンタカー以外の交通手段では訪問が難しい地域も含めて、**北海道内各地を広く周遊。**
- 一方、**滞在は**、札幌、登別、函館、旭川、釧路、知床など、**一部主要観光地に集中。**

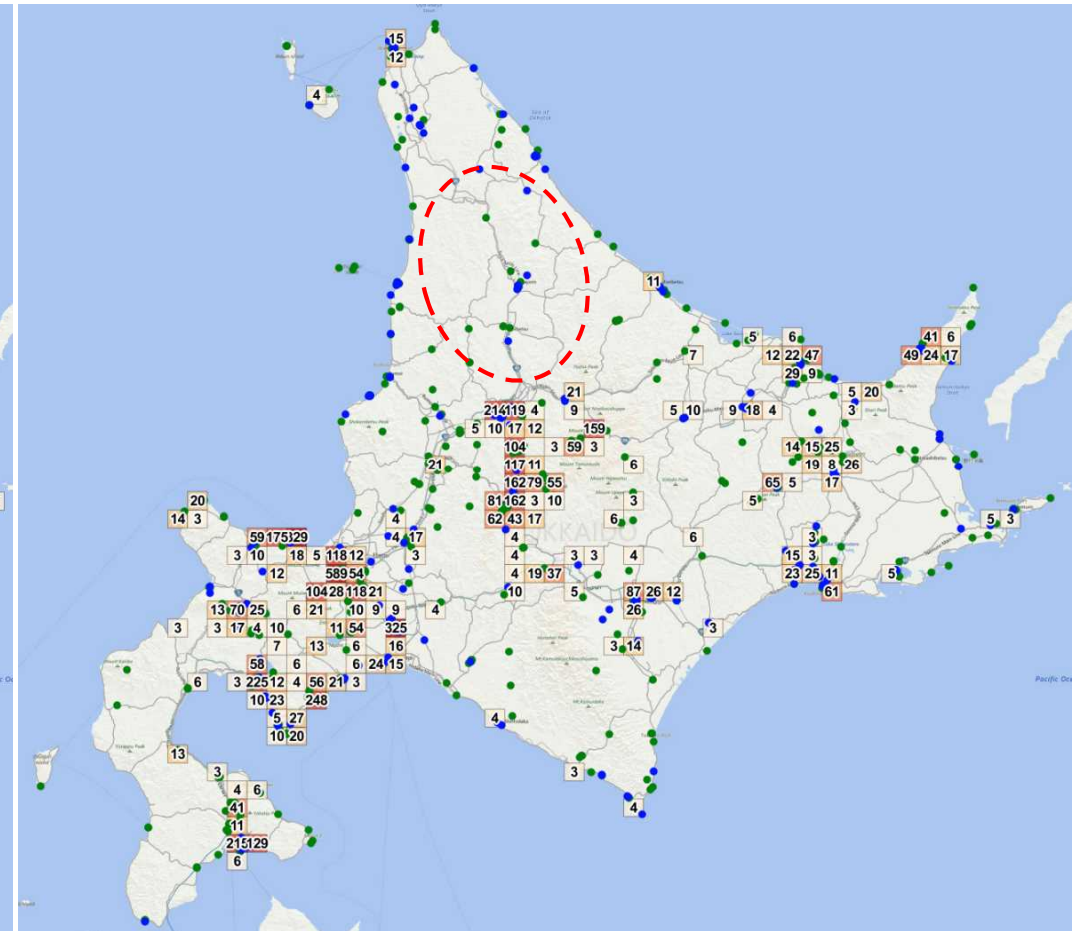
■全道におけるGPSデータ測位者数(10kmメッシュ)



### 「測位」について

特定のメッシュ内に存在していた外国人旅行者のGPSデータ測位者数をカウント

■全道における滞在者数(10kmメッシュ)



### 「滞在」について

取得した外国人旅行者GPSデータのうち、**同一1kmメッシュ内に30分以上滞在した人を「滞在」と定義**

N ≥ 3を表示

- 外国人ドライブ観光促進に向けて、本年4月に(株)ナビタイムジャパンと北海道開発局が協働事業実施に関する協定を締結し、平成30年度も引き続きアプリによる情報発信及び周遊実態の把握を実施。
- 北海道ドライブ観光促進プラットフォームに参加いただくことで、他地域や他のデータの閲覧が可能となります。

■H30年4~6月 測位者数(1kmメッシュ表示)



■H30年4~6月 30分以上滞在者数(1kmメッシュ表示)





- 株式会社ナビタイムジャパンが運営するスマートフォン用アプリケーション「Drive Hokkaido!」（以下「アプリ」という。）により外国人観光客の利便性向上に資する情報を発信するとともに、外国人観光客の移動経路等のデータを継続的に把握し、関係機関と共有することで、オール北海道でドライブ観光を促進するための新たなプラットフォームを構築。

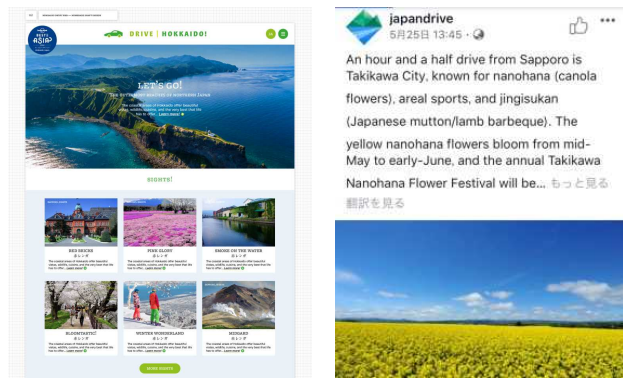
平成30年6月28日設置

## 目的

プラットフォームは、アプリから得られる外国人観光客のデータを共有し有効に活用することで、北海道における外国人ドライブ観光の促進を図ることを目的とする。

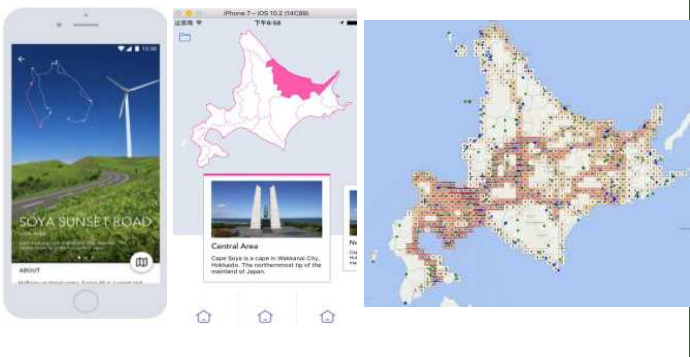
## 北海道開発局

- ・ **プラットフォームの運営**（事務局）
- ・ アプリ運営への協力
- ・ 参加機関へのSNS等による情報発信機会の提供



## 株式会社ナビタイムジャパン

- ・ **アプリの運営**及びデータ取得・整理
- ・ 整理したデータのプラットフォームへの提供及び利活用に係る助言
- ・ SNS・WEBサイトの運営協力 等



## 参加機関（地方公共団体・観光団体等）

- ・ 共有されたデータの活用等による外国人ドライブ観光促進の取組を実施
- ・ より多くのデータ収集のためにアプリのダウンロードを促進
- ・ 開発局が所有、株式会社ナビタイムジャパンが運営するSNS等を活用し観光情報等の発信を実施

※ 事務局（北海道開発局）にて  
**参加機関を募集中!**  
<http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/renkei/splaat000001bhbx.html>



今後、プラットフォーム参加機関が一堂に会し、情報交換を行う機会の開催を検討

絶好の観光シーズンを迎えた北海道の自然、文化、食等の豊富な観光資源の魅力を伝え、国内外の来訪客に道内の体験、滞在を楽しんでいただくため、北海道観光振興機構、JNTO(日本政府観光局)、民間事業者、地方自治体など幅広い関係者の協力を得て、「北海道ふっこう割」も活用しながら、国内外からの来訪者を改めて歓迎する「元気です 北海道／Welcome! HOKKAIDO, Japan.」キャンペーンを実施する。

## 4つの柱と取組事例

### 知ってもらう

- 共通キャンペーンロゴの設定
- 北海道観光振興機構、JNTO等による道内の魅力あふれる観光資源の国内外に対するきめ細かな情報発信
- JNTOと航空会社・旅行会社による共同プロモーション
- 関係省庁との連携による風評被害払拭のための情報発信

### 来てもらう

- 北海道全域での旅行商品や宿泊料金の割引支援（北海道ふっこう割）
- 航空会社、鉄道会社、旅行会社等による割引商品の設定

### 行ってもらう

- 北海道内の公共交通事業者による利用促進活動

### 楽しんでもらう

- 自然、文化を楽しめる体験・滞在型観光の促進
- 北海道内の観光施設、ホテル・旅館、飲食店、小売店、等の割引キャンペーン、クーポンの配布等
- 北海道内各観光地の特色あるイベント・キャンペーンの展開



<キャンペーンロゴ>



<SNS等を活用したきめ細かな情報発信>



<共同広告(イメージ)>



<北海道の観光名所や飲食店で楽しむ訪日外国人>

※ 下線部の一部は予備費を活用して実施

○北海道開発局に関係する多様なツールを用いて、北海道知事からのメッセージと同様の趣旨で、**震源地から離れた大部分の地域では観光客の受入に全く支障がないことを発信**

○今後も関係するイベント情報等を継続的に発信し、北海道の観光情報の発信を推進

## 北海道開発局のSNS及びホームページでの取組

9月18日の北海道知事からのメッセージを参考に、**北海道庁のTwitterをリツイートして北海道の情報発信を実施。**

北海道開発局の**ホームページのトップページ**においても、同様の趣旨のメッセージを発信。



北海道では、現在、被災地域の復旧・復興を目指しているところですが、震源地から離れた大部分の地域では、観光客の受入に全く支障がない状況です。  
これから北海道は爽やかな秋を迎えます。皆様の御来道をお心より歓迎申し上げます。  
#北海道 #観光

を寄せていただいていること心から感謝いたしますので、これまでと同様、国内外から多くの方がお越しいただけますよう、お待ちしております...

17:59 - 2018年9月19日  
247件のリツイート 180件のいいね



本局のみならず**SNSを活用している全ての開発建設部(6部局)で当該記事をリツイートして広く発信。**



## シーニックバイウェイ支援センターとの連携



シーニックバイウェイ支援センターのフェイスブックにより、**北海道観光を楽しむことができることや各機関の発信内容を紹介**



ホーム レビュー 写真 投稿 イベント

シーニックバイウェイ支援センター 17分前

北海道にお住いのみなさま  
北海道旅行をご検討中のみなさま

北海道胆振東部地震で被害を受けられた皆様には、お見舞い申し上げます。

シーニックバイウェイ北海道の各ルートでは、年間を通して多くの関係のイベントを開催しております。

これから各地で、秋の収穫祭や関係イベントが多数予定されています。

ライフラインは一部を除き復旧しておりますので、北海道各地で観光を楽しむことができます。

ぜひ多くの皆様に北海道各地へ足を運んでいただきますよう心よりお待ちしております。

元気です 北海道！  
元気です シーニックバイウェイ北海道！

👍 1件

👍 いいね! 💬 コメントする ➦ シェア



ホーム レビュー 写真 投稿 イベント

https://www.facebook.com/takatoshi.kawasaki/videos/1927065617386191/

川崎 孝利 金曜日 11:44

支笏湖も元気です!



再生2,666回



## 北海道開発局開発建設部のSNSでの取組①

各地域の観光情報等を開発建設部のSNSでも随時発信し、北海道開発局や開発建設部で相互にリツイートして広く発信。



国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 @mlit\_hkd\_sp · 9月21日

【#ビューポイントパーキング】望来駐車場（#石狩市）

国道231号線を札幌から留萌方面へ走行すると、石狩市厚田区望来の街へ入る手前にあります。ここからの眺めは、石狩湾を挟んで風車や暑寒別の山脈を一望することができます。#北海道

ビューポイントパーキングの詳細は[hkd.mlit.go.jp/ky/kn/dou\\_kei/...](http://hkd.mlit.go.jp/ky/kn/dou_kei/)



国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 @mlit\_hkd\_sp · 9月21日

【豊平峡ダム】札幌エリアの有名な紅葉スポットである定山溪。その中でも、山奥にひっそりと佇む豊平峡ダムでは、10月上旬からダム湖に映える紅葉で美しい景色を見ることができます。美しい景色と定山溪温泉で日頃の疲れを癒やしてみてはどうでしょうか。#定山溪 #豊平峡ダム #紅葉 #まってるよ北海道



国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 @mlit\_hkd\_sp · 10月3日

【#漁川ダム】恵庭市街から道道117号を支笏湖方面に進むと漁川ダムがあり、一帯は「恵庭渓谷」と呼ばれ「三段の滝」「ラルマナイの滝」「白扇の滝」を見ることができます。今月中旬には紅葉が見頃となります。

※写真は過去の紅葉の写真です。

#恵庭市 #紅葉 #元気です北海道 #滝 #ダム



国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部 @mlit\_hkd\_as · 10月2日

【#ビューポイントパーキング】銀河・流星の滝駐車場、銀泉台駐車場（#上川町）神居古潭駐車場（#旭川市）ビューポイントパーキングは、安全な駐車場とそこから歩いて行ける美しい風景の撮影スポット情報を、ホームページなどで情報提供する取組です。#北海道

詳細は[hkd.mlit.go.jp/ky/kn/dou\\_kei/...](http://hkd.mlit.go.jp/ky/kn/dou_kei/)



## 北海道開発局開発建設部のSNSでの取組②

国土交通省 北海道開発局 室蘭開発建設部 @mlit\_hkd\_mr · 9月25日  
洞爺湖周辺には、サイロ展望台、とうや水の駅、月浦展望台など洞爺湖の眺望を楽しめるスポットが数多くあります。地震の影響はありませんので、ぜひドライブにお越しください。これからの時季は紅葉も楽しめます。#北海道  
[hkd.mlit.go.jp/mr/drivemap.pdf](http://hkd.mlit.go.jp/mr/drivemap.pdf)



国土交通省 北海道開発局 帯広開発建設部 @mlit\_hkd\_ob · 9月25日  
【#ビューポイントパーキング 清水ドライブイン駐車場 #清水町】  
ビューポイントパーキングは、安全な駐車場と、そこから歩いて行ける美しい風景の撮影スポットの情報をホームページなどで情報提供する取組です。#十勝 #北海道  
[hkd.mlit.go.jp/ky/kn/dou\\_kei/...](http://hkd.mlit.go.jp/ky/kn/dou_kei/)



国土交通省 北海道開発局 稚内開発建設部 @mlit\_hkd\_wk · 9月25日  
【#ビューポイントパーキング】北臨港北駐車場（稚内市）  
国道40号の終点（稚内駅前）を更に直進してまもなく右手にある駐車場。北海道遺産に選定されている旧樺太航路の発着場跡 #稚内港北防波堤ドーム は目の前。古代ローマ建築を彷彿させる外観を体感してみてください。#北海道



国土交通省 北海道開発局 室蘭開発建設部 @mlit\_hkd\_mr · 9月27日  
室蘭の工場夜景スポットを巡る「室蘭夜景見学バス」は、地震・停電の影響で運休していましたが9月22日に再開しました。今年は10月末までの運行予定です。詳しくは下記ホームページでご確認ください。#北海道  
[muro-kanko.com/yakei.html](http://muro-kanko.com/yakei.html)



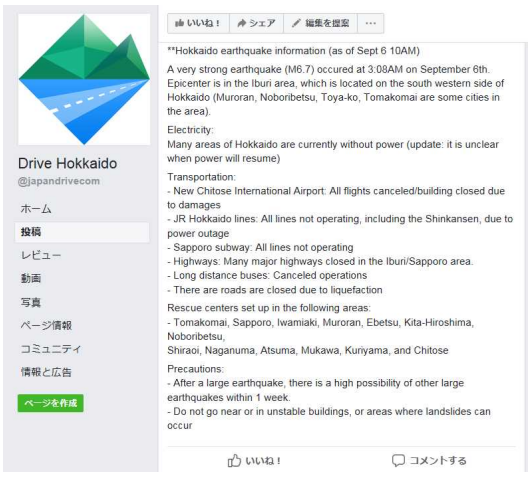
国土交通省北海道開発局さんがリツイート  
国土交通省 北海道開発局 留萌開発建設部 @mlit\_hkd\_rm · 9月26日  
【#ビューポイントパーキング 遠別町金浦 #遠別町】  
ビューポイントパーキングは、安全な駐車場とそこから歩いて行ける美しい風景の撮影スポット情報を、ホームページなどで情報提供する取組です。#道北 #北海道  
[hkd.mlit.go.jp/ky/kn/dou\\_kei/...](http://hkd.mlit.go.jp/ky/kn/dou_kei/)



○北海道における外国人ドライブ観光を促進するSNS「Drive Hokkaido!」等を活用し、**北海道胆振東部地震が発生した9月6日から交通機関の運行情報等を外国人旅行者向けに英語で随時発信**

○9月18日には「**交通機関は通常運行しており、観光施設等もほぼ影響がないこと**」「**紅葉時期を前にしてみなさまをお迎えする準備ができていていること**」の観光復興に向けた情報発信を実施

## フェイスブック「Drive Hokkaido!」



### 地震関連の情報発信

停電や公共交通の運休等の情報を**9月6日の地震発生日から速やかに発信**し、状況の推移に応じて情報を**その後も随時更新**。

10月に北海道観光を予定している外国の方から感謝のコメントが寄せられた。



### 北海道観光の情報発信

9月14日にはほとんどの交通機関が通常通り運行していることを発信したほか、**9月18日には観光復興に向けた情報発信を実施**。

※本フェイスブックは北海道開発局が保有するもので、株式会社ナビタイムジャパンと連携して運営。英語等で北海道の観光情報を発信。約3万6千人がフォロー。

## スマートフォン向けアプリケーション「Drive Hokkaido!」

### Disaster Information

Updated: September 19, 2018, 10:35 JST  
\*\* Hokkaido Earthquake information (update: Sept 14, 3:30PM)

Overview:  
There are some disruptions in train services due to power limitations, but many transportation infrastructure have resumed operations.  
All highways are now open, and national roads are open except for sections of Route 231 in Ishikari and Route 276 in Tomakomai, due to construction. There are closures on local roads due to constructions across Hokkaido (many unrelated to the earthquake) – check with your car rental company for details.

### Information

Updated: September 19, 2018, 10:35 JST  
Good news! Tourism in Hokkaido is resuming normal operations. Highways and major roads are open and safe to drive; the airports are operating under normal conditions; and hotels and tourist facilities are mostly unaffected across Hokkaido – ready to welcome guests.

[Hokkaido Safety-travel Informa... >](#)

北海道開発局は、株式会社ナビタイムジャパンと協働により、同社が運営するスマートフォン向けアプリケーションを活用して観光情報等を発信し、北海道における外国人ドライブ観光を促進。

### 地震関連の情報発信

フェイスブック同様に公共交通情報等を**9月6日の地震発生日から速やかに発信**し、状況の推移に応じて情報を**その後も随時更新**。



### 北海道観光の情報発信

**9月18日には観光復興に向けた情報発信を実施**。

## 新たなドライブ情報発信アプリ「北海道 道の駅GO」10/12～

ドライブ情報発信機能等を有する新たなスマートフォン用アプリケーション(多言語)を提供し、外国人ドライブ観光をより一層促進。  
(<http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/release/splaat00000194ji-att/splaat000001ez4i.pdf>)

- ドライブ情報発信機能
  - シーニックバイウェイ北海道情報
  - エゾシカ飛び出し注意情報
- 道の駅スタンプラリー機能
  - 進行方向案内



- 滝野すずらん丘陵公園は、9月5日の台風21号、9月6日の北海道胆振東部地震を受けて臨時閉園を余儀なくされたが、速やかに復旧作業を行い、**4日後の9月9日に一部エリア開園、9月15日には全園開園**を実施。
- 開園情報は、公式ホームページやTwitter等のSNSで随時情報発信し、9月15日からの3連休では入園者数は例年並みに回復。

## 被害と復旧状況

台風21号による停電、倒木等のため、9月5日から臨時閉園。北海道胆振東部地震によって公園内の一部施設がさらに被災。



速やかに復旧し段階的に開園

- ・ 9月9日（一部エリア開園初日）はファミリー層等約500人が利用。
- ・ 9月15日～17日（全園開園・3連休）はイベントも実施されて、約1万3千人の入園者数（速報値）となり、例年並みに回復。



## 情報発信（HP・SNS）

ホームページやTwitter等のSNSで開園状況等を随時情報発信

### 公式ホームページ



### Twitter





# シーニックバイウェイ北海道との連携による 首都圏での北海道の魅力と観光情報の発信

首都圏の商業施設で行われる北海道まるごとフェアの機会を捉え、**シーニックバイウェイ北海道等と連携して、北海道の魅力と観光情報を首都圏で発信し、北海道観光の復興に貢献**

## シーニックバイウェイ北海道の取組



日時：平成30年10月12日（金）～14日（日）

場所：サンシャインシティ（東京・池袋）噴水広場

出展者：シーニックバイウェイ北海道推進協議会・シーニックバイウェイ支援センター・北海道地区「道の駅」連絡会

概要：**北海道内のほぼ全ての地域で観光客の受入に支障がないことを動画等で発信するとともに、北海道内の魅力的な道路景観や食をPRする展示を実施**

### 会場大型スクリーンでの 観光情報動画

北海道内のほぼ全ての地域で観光客の受入に支障がない等の観光情報や、道内各地からの「元気です」をPRする動画を投影



### シーニックバイウェイ「秀逸な道」 の景観写真展示

魅力ある道路景観を有し、地域の活動団体と道路管理者の協働による景観保全やPR等の取組を実施している「秀逸な道」の写真を展示



### 道の駅で入手できる 産直品の情報冊子配布



産地直送の農水産品を入手できる道の駅と、入手可能な時期をカレンダー形式で示した情報冊子「道の駅産直カレンダー」を配布



## （参考）北海道まるごとフェアinサンシャインシティの概要

日時：平成30年10月12日（金）～14日（日）

場所：サンシャインシティ（東京・池袋）

主催：北海道まるごとフェアinサンシャインシティ実行委員会（事務局：（一社）北海道商工会議所連合会）・サンシャインシティ

概要：「北海道まるごとフェアinサンシャインシティ」では、美味しい食が揃う北の大地“北海道”をテーマとして、北海道各地の特産品販売を行う北海道物産展、観光PRブースでの展示などが開催。

# 公共施設を観光資源として活用した地域の活性化

北海道開発局が整備・管理する**公共施設を活用した観光ツアー**を道内外の旅行会社と連携して**実施**（北海道胆振東部地震後8件）することにより、北海道内の観光需要を喚起するとともに、連携する旅行会社に対して、**観光ツアーの企画・実施や北海道の観光情報等の発信を働きかけ**。

## 北海道胆振東部地震後の実施ツアー

| 日付        | ツアー名  | 旅行会社                       |
|-----------|---|----------------------------|
| 9月29日（金）  | インフラ歴史ツアー十勝編『日本の食卓を支える十勝農業とその礎となるインフラをめぐる』（畑地かんがい事業地、札内川ダム） | （株）シービーツアーズ [札幌市]          |
| 10月13日（土） | 北海道を支えた土木インフラ事業の歴史 道・港・川・そして農地（小樽港、川の博物館、石狩川頭首工関連施設群）       | （株）シービーツアーズ [札幌市]          |
| 10月14日（日） | 「高校生レストラン」と新桂沢ダム建設工事特別見学～三笠市の魅力をたずねる旅～                      | 東武トップツアーズ(株)札幌支店 [札幌市]     |
| 10月16日（火） | インフラ歴史ツアー釧路編『地域の暮らしと産業を支える「釧路港」の歴史』（釧路港）                    | （株）阿寒バス商事 [釧路町]            |
| 10月19日（金） | 日生バイオ工場・舞鶴遊水地・新桂沢ダムの嵩上工事見学 大人の社会科見学 空知編                     | クラブツーリズム(株)北海道旅行センター [札幌市] |
| 10月24日（水） | せたな町あわび山荘であわび料理！雲石峠・梅村庭園紅葉三昧！（美利河ダム）                        | （株）読売旅行札幌営業所 [札幌市]         |
| 10月27日（土） | インフラ歴史ツアー釧路編『地域の暮らしと産業を支える「釧路港」の歴史』（釧路港）                    | （株）阿寒バス商事 [釧路町]            |
| 11月14日（水） | さようなら夕張支線と晩秋の優駿ロード（千代田新水路、十勝ダム）                             | （株）銀のステッキ [兵庫県]            |



9/29 畑作かんがい事業地現場・農業用水導水管（中札内村）



10/13 川の博物館（石狩市）



10/16 釧路港

## 公共施設見学ツアーの取組

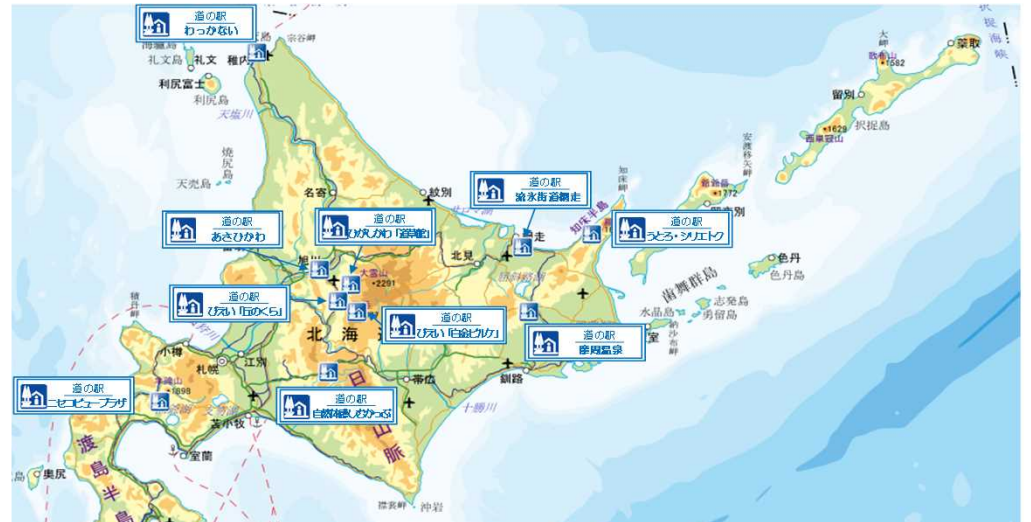
職員が施設を案内し、その役割等を解説することにより、公共施設の重要性等について多くの方に理解を深めていただくとともに、公共施設を観光資源として活用することで地域活性化に貢献

シーニックバイウェイ北海道との連携等により、外国人ドライブ観光客が多く利用する道の駅等10か所に「元気です 北海道／Welcome! HOKKAIDO, Japan.」のロゴ等を配置した道の駅SNSパネルを設置し、国内外の旅行者による北海道の観光情報の発信を促進

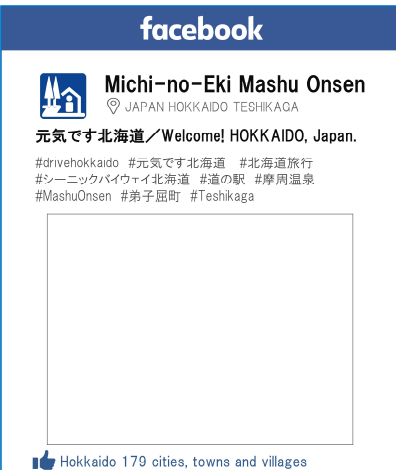
### 道の駅SNSパネルの設置箇所等

- 設置箇所
  - 道の駅摩周温泉 (川上郡弟子屈町湯の島3丁目5番5号)
  - 道の駅ニセコビュープラザ (虻田郡ニセコ町字元町77番地10)
  - 道の駅あさひかわ (旭川市神楽4条6丁目1番12号)
  - 道の駅自然体感しむかっぷ (勇払郡占冠村字中央)
  - 道の駅ひがしかわ「道草館」 (上川郡東川町東町1丁目1番15号)
  - 道の駅びえい「丘のくら」 (上川郡美瑛町本町1丁目9番21号)
  - 道の駅うとろ・シリエトク (斜里郡斜里町ウトロ西186番地8)
  - 道の駅流水街道網走 (網走市南3条東4丁目)
  - 道の駅わっかない (稚内市開運)
  - 道の駅びえい「白金ビルケ」 (上川郡美瑛町字白金)
- 設置日
 

平成30年11月2日(金) ただし、道の駅摩周温泉は設置済



### 道の駅SNSパネルのデザイン(例)



SNSパネルは、SNSの投稿画面の形をした写真撮影に用いるパネル。パネル中央部から顔を出して、SNSのような写真を撮影することが可能。

### 設置状況(道の駅摩周温泉の例)

道の駅摩周温泉観光案内所の入口付近



外国人旅行者向け観光情報等の掲示場所(釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイの情報提供スペースと連携)付近に道の駅SNSパネルを設置。

# 北海道銀行との連携による道内外での観光情報動画の発信

「世界の北海道」を目指して  
—北海道総合開発計画—

平成30年3月に「地域活性化に資する連携協力協定」を締結している北海道銀行との連携により、シーニックバイウェイ北海道等と連携して収集した北海道内各地域からの「**元気です 北海道**」メッセージ動画を道内外の銀行の約300店舗において発信



## メッセージ動画の提供

北海道内各地域からの「元気です 北海道」メッセージ動画を提供

**元気です  
北海道**

We are GENKI Hokkaido

## 提供元

シーニックバイウェイ北海道 支笏洞爺ニセコルート  
旭川市、千歳市、ニセコ町、登別市、函館市  
(収集協力：シーニックバイウェイ北海道・北海道運輸局)

## イメージ

●シーニックバイウェイ北海道推 支笏洞爺ニセコルート  
北海道千歳市支笏湖温泉



## 北海道銀行等の道内外の銀行店舗での発信

道内外の銀行の約300店舗において、メッセージ動画を発信（協力：北陸銀行）

## 発信店舗・期間

対象店舗：  
道内外の銀行の店舗 298店（道内149店、道外149店）  
（内訳）北海道銀行 132店（道内130店、道外2店）  
北陸銀行 166店（道内19店、道外147店）  
発信期間：平成30年11月8日～年内を予定

## 店舗モニターのイメージ

